

平成 30 年度公益財団法人日本スポーツ協会
公認スポーツ指導者（空手道）上級指導員養成講習会開催要項

1. 目 的

地域スポーツクラブ等が実施するスポーツ教室の指導や事業計画の立案などにおいて、クラブ内指導者の中心的な役割を担うとともに、広域スポーツセンターや市町村エリアにおいて、競技別指導にあたる者を養成する。

2. 主 催 公益財団法人日本スポーツ協会
公益財団法人全日本空手道連盟3. 主 管 公益財団法人東京都体育協会
一般社団法人東京都空手道連盟4. カリキュラム（専門科目・空手道）
専門科目 20 時間以上（集合講習）

5. 期日・場所・日程

参考：共通科目Ⅱ（TKP 渋谷カンファレンスセンター）

（1）開催日程（集合講習）

平成 30 年 11 月 10 日（土）、11 日（日）

検定試験

平成 30 年 11 月 18 日（日）

専門科目

（1）開催期日：平成 30 年 10 月 28 日（日）～1 月 13 日（日）

（2）開催場所：新宿スポーツセンター、荒川総合スポーツセンター

（3）日程：新宿スポーツ：平成 30 年 10 月 28 日、受付 9：20（開校式 9：50／10：00～17：00）

センター：平成 30 年 11 月 25 日、受付 9：30（10：00～17：00）

荒川総合スポーツ：平成 30 年 12 月 16 日、受付 9：30（10：00～17：00）

センター：平成 31 年 1 月 13 日、受付 9：30（10：00～16：00）実技試験

6. 受講者

〈受講条件〉

（1）以下の全ての条件を満たす者

- ・受講する年の 4 月 1 日現在、満 24 歳以上の者
- ・空手道歴 7 年以上及び（公財）全日本空手道連盟公認段位三段以上の者
- ・（公財）日本スポーツ協会公認（空手道）指導員資格保有者（有効）であること
- ・（公財）全日本空手道連盟の会員（有効）及び（一社）東京都空手道連盟の会員（有効）であること
- ・（一社）東京都空手道連盟が受講を認めた者

（2）地域においてスポーツ活動を実施しているスポーツクラブ等において年齢、競技レベルに応じた指導にあたり、事業計画の立案などクラブ内指導者の中心的な役割を担っている者。またはこれから中心的な役割を担う者。

〈受講者数〉

受講者数は 20 名以上とするが（一社）東京都空手道連盟の会員を優先させていただきます。

7. 受講申込期間

7 月 13 日(金)～8 月 17 日(金)までに、必要書類を全て揃え（受講申込書）郵送及び「指導者マイページ」
(<https://my.japan-sports.or.jp/login>) から申込みを行う。（双方の処理を必ず行って下さい。）

8. 受講料

専門科目：10,800 円（税込）「都空連会員証が無い方は 12,800 円（事務管理用含む）」振込み先及び
申込み先は「公益財団法人日本スポーツ協会公認（空手道）上級指導員養成講習会の申込みについて」を参照

9. 受講者の決定

受講者希望者から提出された受講申込書などの関係書類に不備がなく、受講料の振込みを完了した者及び
指導者マイページから申請された者を受講者として内定し、都道府県体育（スポーツ）協会を通じて本人に
通知する。

原則として、他の日本スポーツ協会公認スポーツ指導者資格との同時受講は認めないこととする。

（1）受講有効期限

受講者は原則として受講有効期限内（受講開始年度を含め 4 年間）に共通科目と専門科目のすべてを修了
しなければならない。

なお、期限内に修了しない場合は、その時点で受講者としての権利をすべて喪失するが、専門科目講習会
が有効期限内に実施されない場合はこの限りではない。

（2）受講取消し

受講者としてふさわしくない行為があったと認められたときは、日本体育協会指導者育成専門委員会で審
査し受講が取り消される。

10. 講習・試験の免除

既存資格及び日本体育協会免除適応コースの履修等により講習・試験の一部または全部を免除することができる。
免除に関する詳細は、別に定める。

11. 検定・審査

講習に基づく、検定・審査は、共通科目と専門科目に区分して実施する。

（1）専門科目における検定は、技能検定を主体に筆記試験などを加えた総合判定とし、各中央競技団体指導者
育成担当委員会において審査する。

（2）共通科目、専門科目のいずれもの検定に合格した者を「公認上級指導員養成講習会修了者」として認める。

12. 登録及び認定

（1）共通科目及び専門科目の検定に合格し、指導者登録（登録申請書の提出及び登録料の納入）を完了した者
に、日本体育協会公認上級指導員「認定証」及び「登録証」を交付する。

（2）登録による公認資格の有効期限は 4 年間とし、本資格を更新しようとする者は、資格有効期限の 6 か月前
までに、日本体育協会あるいは当該中央競技団体の定める研修を受けなければならない。

（ただし、既に公認スポーツ指導者資格を有する者については、既所有資格の有効期限となる）

（3）過去に何らかの公認スポーツ指導者資格を取得し現在その資格が有効期限切れになっている場合、本養成
講習会を修了しても上級指導員資格を登録できない場合があるため注意すること。

13. その他

（1）本講習会受講に際し取得した個人情報は、日本スポーツ協会及び都道府県体育（スポーツ）協会、中央競技
団体、都道府県競技団体が本講習会の受講管理に関する連絡（資料の送付等）及び関係講習会を実施する際
に利用し、これ以外の目的に個人情報を使用する際は、その旨を明示し了解を得るものとする。

（2）「日本体育協会」は平成 30(2018)年 4 月 1 日から「日本スポーツ協会」に名称を変更いたします。

このことに伴い、平成 30(2018)年 4 月 1 日以降、本講習会の名称も「日本スポーツ協会公認上級指導員養
成講習会」に変更します。

14. 問合せ先

（一社）東京都空手道連盟
体協指導部会長 藤田 拓
〒203-0051 東京都東久留米市小山 3-5-25
連絡先：携帯 090-9004-0351
E-Mail : fujitahk@abelia.ocn.ne.jp